

# やってみよう!! ワークシート



新聞には毎日、たくさんの記事や写真、広告がのっています。世界的な大ニュースから身近な地域の話題までさまざまです。神戸新聞社は、その中から知ってもらいたいことや深く考えてほしい記事を取り上げ、ワークシートを作って自宅学習などに活用してもらっています。今回は、障害者専用のスポーツ施設や優先的に使える体育館などが、全国の中で兵庫県に一番多いというお話です。

## パラスポーツ施設数 兵庫全国一

### 兵庫県内の障害者専用・優先スポーツ施設

神戸市立王子スポーツセンター	灘区
神戸市立市民福祉スポーツセンター	神戸市 中央区
神戸市障害者福祉センター	
しあわせの村	神戸市 北区
兵庫県立障害者スポーツ交流館	西区
尼崎市立身体障害者福祉センター	尼崎市
西宮市総合福祉センター	西宮市
松原体育館 (サン・アビリティーズにしのみや)	
芦屋市保健福祉センター	芦屋市
伊丹市立障害者福祉センター (アイ愛センター)	伊丹市
明石市立総合福祉センター本館・新館	明石市
姫路市立障害者体育館	姫路市

兵庫が全国トップの施設数を誇ることに、県障害者スポーツ協会の増田和茂理事長は、1991年設立の県障害者スポーツ連絡協議会の存在を挙げる。「施設間の連携を図って

兵庫が全国トップの施設数を誇ることに、県立障害者スポーツ交流館(神戸市西区)やしあわせの村(同市北区)など7施設が該当。その後、尼崎市や伊丹市、明石市や姫路市に広がり、21年は13施設とほぼ倍増した。

同財団は、障害者専用・優先施設の要件を「体育館かプールを所有」かつ「障害者の個人と団体の利用がある」と定義。2010年から不定期に調べ、同年は全国116施設だったが、最新となる21年は過去最多の150施設に上った。

### 13カ所、連携して細やかなサービス

昨年夏に開催された東京パラリンピックの誘致を機に、障害者専用のスポーツ施設や優先的に使える体育館などが全国的に増える中、兵庫県内は13施設で国内最多となる。これが、笹川スポーツ財団(東京)の調査で分かった。

(有島弘記)



陸上トラックが整備されている「しあわせの村」。車いす陸上の選手たちが練習で使う＝神戸市北区しあわせの村

るのは兵庫だけ。細やかなサービスにつながっている」と、障害者の利便性追求の結果とみている。

障害者の専用・優先施設数の2位は愛知県の10施設。3位が大阪府の8施設で、東京都と福岡県が6施設で続く。

調査担当者は、パラリンピックを機にスポーツに興味を持った障害児・者が、いつでもどこでも楽しめる環境の必要性を指摘。「専用・優先施設を拠点に、情報交換や指導者派遣、教室開催などの事業を通して近隣の公共スポーツ施設とネットワーキングを進めることが、これまで以上に重要になる」などとする。

5月18日の朝刊にのった記事

①このニュースの大切なポイントは何ですか？

③兵庫県で施設数が全国一になった理由は何が考えられますか

④こうした取り組みから今後、重要なことは何ですか

②2010年と2021年の比較で、どんなことがわかりますか

答えは6月5日の「週刊まなびー」にのるよ。



⑤この記事を読んで、どんな感想を持ちましたか

もっとワークシートをやってみたいと思った人は、電子版「神戸新聞NEXT」の「神戸新聞NIE」コーナーでワークシートを検索してみてください。たくさんあるので興味のある新聞記事を選んでね。今回のワークシートの答えは、メール(kobe-nie@kobe-np.co.jp)か、はがき(〒650-8571 神戸新聞社「週刊まなびー」ワークシート係)で、名前と学年、または年齢を添えて6月4日必着で送ってね。正解者の中から、抽選で毎月10人に神戸新聞の記念品をプレゼントします。

5月22日  
週刊まなびー

ワークシートの  
解答例

- ①国の天然記念物で絶滅の恐れがある猛禽類の鳥
- ②兵庫県但馬地方の扇ノ山で断崖絶壁の岩場にある巣
- ③ニホンイヌワシ研究会員と兵庫県などの調査チーム
- ④抜け毛がない▽目に力がある▽動きも速い▽ふんもきれい▽元気に育っている▽体調は極めてよさそうーなど
- ⑤自由記述 (例＝絶滅の恐れのある鳥だから▽2年前にもひなが誕生したが、巣立ち後に餌不足で死んだから▽猛禽類は食物連鎖の頂点で、自然環境の指標だからーなど)